



とうおん

議会だより

TOON CITY COUNCIL REPORT

2025年

第76号

令和7年2月1日発行

新体制スタート

TOON²⁰th
ANNIVERSARY
東温市誕生20周年 2024

— 一般質問

8議員が市政を問う!!

第6期 東温市議会議員





総務産業建設 委員会

総務部、産業建設部等の所管に関する事項、また、他の委員会に属さない事項を担当



文教市民福祉 委員会

市民福祉部、福祉事務所及び教育委員会等の所管に関する事項を担当



議会だより 編集委員会

議会だよりの作成を担当



相原 真知子

監査委員

議会選出の監査委員として、相原真知子議員を選任することに同意した。



副議長 丹生谷 美雄

議長 亀田 尚之

就任のあいさつ

市民の皆様々方には、輝かしい新年をお迎えのことと心からお喜び申し上げます。

私たちは、昨年11月臨時議会にて議長並びに副議長に就任致しました。改めて、責任の重さを痛感するとともに身の引き締まる思いであります。

昨年は、地震災害や地球温暖化の影響と思われる大雨や猛暑など、全国各地で大きな被害がありました。県内では、松山城の土砂災害など記憶に新しいところでもあります。

また、パリ五輪では柔道や体操など日本人選手のメダルラッシュに沸き、メジャーリーグでは大谷翔平選手の記録ラッシュに心躍った方も多いと思います。

他方では、ロシアのウクライナ侵攻の長期化をはじめ、イスラエルと

ガザの中東紛争など非人道的な争いが続いております。

国政では、昨年10月の衆議院総選挙において自公連立与党が過半数を下回り、野党との合意形成が問われることとなり、難しい政権運営となっております。

東温市議会では、昨年の選挙で7人（定数15人）の新人議員が誕生し、大きく若返りました。新しい考えが反映され、さまざまな市民の声が届くことで、議会の活性化にもつながると思っています。

東温市は、今年度が市政誕生20周年の節目の年に当たります。東温スマートICの供用が開始し、工業団地の整備と企業誘致、大型商業施設の誘致も進められている一方で、人口減少対策や子育て支援、高齢者支援、農業

における担い手不足の解消、中小零細企業支援、障がい者支援など数多くの課題を抱えております。

議会といたしましては、市民の代弁者として、二元代表制の下で、執行者ともしっかりと対峙し、市民の負託に応えるべく機能を発揮するとともに、開かれた議会と委員会の充実を図ってまいります。議会報告会を開催するとともに、各委員会においては、課題を踏まえて研修を進めるとともに、市民との意見交換を実施することで、多くの市民の声を把握し、議会活動や政策に反映させたいと考えております。

本年が皆さまにとりまして健やかな年でありますよう、ご祈念申し上げます。

議会の人事決まる

◎委員長 ○副委員長



議会運営委員会

議会の運営、議会会議規則、委員会条例等及び議長の諮問に関する事項を担当

私の基本的な政治姿勢は、日本人としての「良識」と「郷土愛」それを中心にして、子や孫たちに引き継ぐ未来に責任を尽くすため、筋骨砕身の覚悟で臨んでまいります。

ふるさと東温市について

東温市は素晴らしいまちです。しかし日本全体が抱える「人口減少」は深刻な問題であり、取り組みを怠れば良い未来は迎えられません。そのためには、特色を生かした「まちづくり」が必要です。また本市は圧倒的に住宅用地が少ない状況にあります。適切な用地確保と管理を推進し、移住と定住を促進する。そうする事で、産業や民間企業の発展が望めます。高齢人口割合が高い本市ですが、子育て世帯や若者へも魅力発信し、若男女みんなが助け合えるまちを目指します。

議員報酬増額について

現在、市議会では議員報酬（議員が市からいただくお金）額を引き上げようとする動きがあります。しかしお金をかけるべきところは他にたくさんあります。私は増額に強く反対しています。

自民党

ふるさとを思うみなさんと共に
目に見える成果を
実現する政治

ながいだいすけ

自由民主党公認

永井 大介

48歳

現実を見据え、着実に進む

1. 議員報酬増額に反対
一人月額5万円の引上げ、年間1500万円以上の税金を無駄にするより、子育て支援・高齢者福祉等に投資すべき。

2. 出産・子育てしやすいまちに
保育機関・幼稚園等の受け皿整備を行い全子育て世帯が安心して育児出来る環境整備を行う。

3. 全ての方が生活しやすいまちに
高齢者や障がい者が安心して暮らせるよう、利用しやすい仕組みづくりを行う。

4. 住み続けたいくなるまち創り
地域経済活性化の為、雇用創出に取り組み、若者世代が永住したいと思えるまち創りを目指す。

大西 まさゆき

48歳

**若い力を東温市政に！
アラサーママの挑戦**

誰にとっても利用
しやすい行政の実現

災害時にも安心して
暮らせるまちづくり

子育て支援の拡充！
仕事との両立ができるまちづくり

そのほかにも
実現したいこと多数！

詳細はコチラ

浜田るか

はまだ
無所属/30歳

**私の目指す
まちづくり**

—選挙公報より—

次世代につなぐまちづくりを！

1 明日を目指した農業政策を

2 防災、減災に強いまちづくり

3 障害者、高齢者にやさしいまちづくり

4 子育て、幼児教育の充実

5 人口減少対策

亀田 なおゆき

市民が主役のまちづくり 本気で取り組みます！

実現 ▶ **教育・保育の充実** **防災対策の強化** **高齢者福祉の充実**

東温市の魅力や市政への提言をSNSで発信中。

渡部 ゆうじ

元公立小学校教員（62歳）
無所属・市民派

渡部 ゆうじ 検索

<https://www.toon-wyuji.com/>

ホームページ

みんなが笑顔になれる東温市に!!

① 障がいのある人と健常者の差を埋め戻す市政を!!

② 経済的な心配をしなくていい安心できる暮らし!!

③ 高齢者世帯の安心を見守れる地域社会を実現!!

森田 かずゆき

立憲民主党公認

東温市に新しい風を!

楽しいまちづくり
住み続けたいまちづくり
伝統・芸術・文化のまちづくり

日々の活動はInstagramをご確認ください。

高須 賀けいじ

地域や子供たちの明日をサポートします

ふるさとの明日を応援します

次世代を担う子供たちが、安心して育つ環境づくりに努めます。行政や地域と学校が、子供たちをサポートする「コミュニティ・スクール」を応援します。また働きながら育児のできる仕組みづくりに取り組みます。

健康と笑顔の町づくりを推進します

スポーツ環境の整備は、健康で元気ある町づくりにつながります。病気に負けない体力づくりの施設整備に取り組み、だれもが気軽に集い、笑顔の生まれる場所を増やしたいと思います。

安心で安全な生活を守ります

豪雨など自然災害の脅威が高まり、危機管理体制の充実が求められています。皆様の安心安全な暮らしを守るため、消防の職務経験を活かして災害防止、迅速な対応など、防災体制の整備に努めます。

丹生 谷はるお

**元気な東温市に
アピールとエールを!**

地域現場からの発信

1. インターチェンジ（川内・田窪）による最大限の活用と波及効果
2. 市民目線に寄り添うアートヴィレッジとうおん構想の実現
3. さくらの湯観光物産センターによる新たな価値の創出

細川 ひであき

あす 明日の笑顔へ全力投球

皆様と歩む
東温市政を
目指します

希望に満ちあふれる 東温市!
農業の未来を守る 東温市!
防災に優れた街 東温市!

大西 よしなり

おおにし

東温市にまつすぐ!!
地方創生の時代
市民の命をどこまで守れる
行政でなければならぬ
暮らさる命を
守る

巡回バスを走らせたい

福祉サービスをデジタル化すれば、もっと寄り添ったサービスができます

公民館を地域の拠点として
地域コミュニティの復活を

「強い東温市」へ
若者の地域定着を目指します

頼りになる東温市へ 温かい東温市へ

渡部 かずえ

**未来を語り合い
元気とうおん**

◎ 防災・減災対策の推進

◎ 子育て支援の充実と健全育成

◎ 自然に配慮した環境施策

◎ 地産地消を大切にしたい産業振興

◎ 高齢者・障害者にやさしいまちづくり

安井 浩二

相原真知子の目指す
おもいやりのある市政を 5つの政策

① 結婚・出産・子育て支援の充実

② 文化・スポーツ施策等を通じた東温市の活性化・個性を伸ばす教育

③ 災害対策・環境保全施策の推進

④ 高齢者・障がい者が安心・安全に暮らせる東温市に

⑤ 暮らしたい・戻りたいと思える街づくり

「市民の代弁者たれ」を
モットーに市政の
正常化に努めます

相原 真知子

小島建三の政治信条

○ 市民・住民の苦難軽減

○ 高齢者の福祉増進をめざす

○ 市政と議会のチェック役に

○ ジェンダー平等をめざす

○ 自民党政権の悪政は許さない

公約

● 子育て安心 3つのゼロ
学校給食費をゼロに／3歳未満の幼稚園・保育料をゼロに／子どもの国保料をゼロに

● 高齢者に 3つの安心
低年金で入れる特養の増設／補聴器購入に補助を／タクシー利用に補助を

● いのちと尊厳を守る 3つのチェンジ
脱原発・自然エネルギー活用／ジェンダー平等／非正規・ケア労働者の待遇改善

小島 建三

日本共産党

めざします

● 少子化対策と高齢者にやさしいまちづくり

● 地域コミュニティの再生

● 中山間地域の特色を活かしたまちづくり

● 災害に強い安全・安心のまちづくり

● 農業をはじめとする地場産業の育成と振興

たなか 広二

公明党

一般会計補正予算 **減額** ～児童公園整備事業を削除～

5008万円減額

経 過

12月24日の予算審査委員会において、当該事業の実施は認めがたいとして、当該事業費分を減額した補正予算の修正案が提出されました。

「児童公園整備事業の必要性や当該公園整備に当たり、市社会福祉協議会預り金返還金（いわゆる『田尾基金』）を充当することの妥当性等について、本会議及び委員会において質疑を行いました。しかしながら、十分に納得できる説明・内容ではなく、様々な疑義が生じていました。」と提案理由の説明がありました。

同委員会において、修正案について審査し、採決の結果、修正案は可決されました。さらに、修正部分を除く補正予算案についても可決されました。

この結果を受け、12月25日の本会議において、予算審査委員長より、これまでの経過を報告した上で、同様の流れで採決を行った結果、最終的に補正予算案を減額修正されることが可決されました。

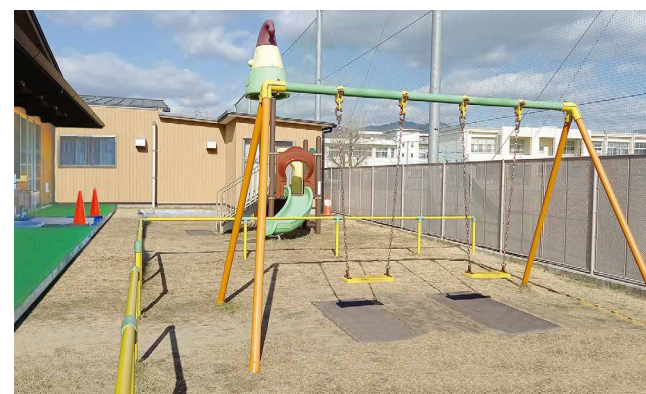
問 財源の「田尾基金」とは。

答 当時、重信町に住んでいた田尾氏から、町の社会福祉に役立ててほしいとの思いで、平成12、13年に合計約5008万円をご寄附いただいた。この寄附金は、「田尾基金」として社会福祉協議会で管理していた。それを市に返還するものである。

この「田尾基金」の有効な活用方法については、これまでも検討してきた。今回の南吉井小学校隣接地の土地を購入し児童公園を整備することは、児童の健康増進や情緒を豊かにするなど児童福祉の向上を図ることを目的としており、田尾氏の遺志に沿うものであると考えている。

問 田尾氏の遺志とは。

答 旧重信町の福祉のために使っていただきたいということであったが、その遺志の詳細がどういうものなのかは、今となっては分からない。



よいのこども館の外遊びができる広場

問 児童公園の必要性は。

答 いわがらこども館、さくらこども館は野外広場があり外遊びできるスペースがあるが、よいのこども館は、一部放課後児童クラブを増築した関係もあり、外遊びできるスペースが極端に少ないことから必要性が高いと考える。

問 児童館の在り方は。

答 室内で安全に過ごす場所である。

問 市民からの要望があったのか。

答 児童館の来館者からの声があった。

問 現在の駐車場を児童公園にし、購入用地を駐車場としてはどうか。

答 整備に関して、費用がかなり高額となるため、今回の事業規模では難しいと思われる。

問 周辺住民や南吉井地区への聞き取りは必要ではないか。

答 公園の施設などの内容が見えてきた段階で、住民への説明は実施したいと考えている。



一般会計補正予算

3億2574万円

(累計207億743万円 前年度同期比12.6%増)

学校給食センター管理運営費 (燃料費)

燃料費の増加に対応するための経費



BDFを使用するボイラー

問 BDF(バイオディーゼル燃料)の使用用途、使用総量、単価の変動は。

答 資源循環を目指し、回収した食用油を精製したBDFを、調理用ボイラーの燃料として使用している。

BDFの使用量は、今年度、約15万5000リットルを見込んでいる。当初は1リットル126.5円と想定していたが、製造コスト等の上昇のため143.0円になった。

川内体育センター条例 一部改正

川内庭球場条例を廃止し、隣接する川内体育センターの一部として運用



多目的広場 (旧庭球場)

問 多目的広場の使用料を設定しているが、どのような利用を想定しているのか。

答 使用料は1時間当たり200円としている。グラウンドゴルフやゲートボールなどの練習や試合などで、団体が利用する場合を想定している。また、川内体育センターでの大会開催時や、さくらの湯や観光物産センターでのイベント開催時の臨時駐車場としての利用も考えている。

12月 定例会



本会議の動画はこちら
から視聴できます。

第6回東温市議会12月定例会が12月6日から12月25日まで20日間の会期で開催されました。
今定例会では市長提案の一般会計補正予算等20議案(補正予算8件、条例改正等6件、契約等4件、その他議案2件)及び請願3件の合計23議案を審議しました。
なお、一般会計補正予算については、減額を求める修正案の提出があり、採決の結果可決しました。(7ページ参照)

水道事業会計 アセットマネジメント事業

アセットマネジメント事業(配水管耐震化工事) 国庫補助金の減額に伴う企業債への財源変更



耐震化のための配水管接続工事

問 国庫補助金の内示額が減少した経緯は。

答 愛媛県が各市町の要望額をとりまとめ、国に対して要望しているが、本市の内示額が減少した。

こども家庭センター 整備事業

こども家庭センター設置に伴う工事等に要する経費



こども家庭センターが開設される
東温市総合保健福祉センター

問 センター整備の効果は。

答 保育幼稚園課(子育て相談等)と健康推進課(妊婦支援等)の両部門の連携・協働を深め、組織を一本化することで、切れ目のない家庭支援を継続することができる。

請願・討論

学校給食の無償化を求める請願

国の責任で、学校給食を無償化すること。



賛成 小島 建三



学校給食の無償化は国会でも活発に議論され、「無償化法案」が衆院に提出されている。保護者の経済的負担の軽減、子どもの教育権の保護、食育の観点からも無償化すべきだ。

審査結果

請願審査を付託された文教市民福祉委員会で賛成少数で「**不採択**」、本会議でも賛成少数で「**不採択**」となった。

反対 高須賀 啓治



児童生徒間での公平性、あるいは国と地方の役割分担、政策効果などといった観点や法制面から課題を整理することが重要であることから、賛同することは適切でないと考える。

請願・討論

住民の「生命、自由及び幸福追求」の権利が侵害されないよう、知事に伊方原発稼働同意の撤回を求める決議に関する請願

住民の、憲法13条に示される「生命、自由及び幸福追求」の権利が侵害されないよう、「愛媛県知事に四国電力伊方原子力発電所稼働同意の撤回を求める決議」を行い、その旨を知事に伝えること。

賛成 小島 建三



原発稼働や安全性に国民の過半数が否定的。CO₂の排出を抑え、破局的気候危機回避のためにも再エネにこそ注力すべきだ。そのために知事は伊方原発稼働同意を撤回すべきだ。

審査結果

請願審査を付託された総務産業建設委員会で賛成少数で「**不採択**」、本会議でも賛成少数で「**不採択**」となった。

反対 大西 良也



県では、国の基準を上回る独自の安全政策を図り、万一の災害に備え地元との連携による避難訓練にも万全を期している。伊方町も稼働を容認し、即刻停止は現実的ではない。

請願・討論

女性差別撤廃条約選択議定書の速やかな批准を求める請願

東温市議会として、国に対し、司法制度や立法政策との関連課題等が解決されるよう環境整備を進め、速やかに女性差別撤廃条約の選択議定書を批准することを求める意見書を提出すること。

賛成 渡部 勇次



選択議定書には、個人通報制度が規定されており、人権侵害に対して適時・的確に救済するためには、その批准は欠かせない。それにより、女性差別撤廃条約の実効性が高まる。

審査結果

請願審査を付託された総務産業建設委員会で賛成少数で「**不採択**」、本会議でも賛成少数で「**不採択**」となった。

反対 高須賀 広一



国において関係省庁間で連携しながら、他の勧告項目も含めて法改正や実施体制等の検討を進めている状況の中で、選択議定書の批准に限定した意見書の提出には反対する。

市内小中学校改修工事変更請負契約の締結

南吉井小学校屋内運動場長寿命化改修建築主体工事

89万円増額

拝志小学校屋内運動場長寿命化改修建築主体工事

104万円増額

川内中学校特別教室棟大規模改修建築主体工事

455万円増額

問 変更内容の内訳は。

答 外壁補修費は、改修工事において、足場を組んで打診検査等をしたことにより、ひび割れ、タイル・モルタルの浮き、欠損、爆裂、塗膜劣化など新たな補修箇所が発見されたため、当初設計額から変更があり増額した。

保育所改修事業

南吉井第二保育所2階ベランダ改修工事の追加施工等に要する経費

879万円

問 増額となった経緯は。

答 実施設計を行ったところ、雨を防ぐための庇が長くなったことや、庇を支えるための支柱も必要となったことによる。

また、庇等を増築する場合、「隣接する幅員4m以上の道路に2m以上接しなければならぬ」という建築基準法の規定から敷地の後退が必要となったため。

文化財保護事業

歴史民俗資料館第2展示室の空調機改修に要する経費

317万円



歴史民俗資料館第2展示室

問 工事費が高額となった理由は。

答 部屋の広さは11m×11mの121㎡、高さが4mある。文化財保護の観点から、温度と湿度を年中一定に調整する必要があるため。

文教市民福祉委員会

委員長 大西 正之



南吉井第二保育所改修予定の2階ベランダ部分



文教市民福祉委員会の視察

12月17日、令和6年度12月定例会における一般会計補正予算等に係る事業内容の確認のため、6か所の現地視察を行った。

- 児童公園整備事業
- 南吉井小学校隣接地
- 保育所改修工事
- 南吉井第二保育所2階ベランダ改修工事
- こども家庭センター整備事業
- 東温市総合保健福祉センター3階
- 南吉井小学校屋内運動場長寿命化改修建築主体工事

学校施設の改修工事の過程で発見した外壁部分の欠損・修繕箇所について、工事関係者より説明を受けた。

○ 拝志小学校屋内運動場長寿命化改修建築主体工事

○ 川内中学校特別教室棟大規模改修建築主体工事

児童公園整備事業においては、南吉井小学校に隣接している予定地を確認した。

南吉井第二保育所において、2階ベランダ部分に設置する庇（左の写真の赤枠部分）を予定より伸ばす等の説明を受けた。



12月定例会
一般質問

8議員が市政を問う!!

各議員の枠内にあるQRコードを読み取ると議会本会議での一般質問の動画を観ることができます。

12月10日

- 1 防災・減災対策の一層の取り組みを
2 市道の維持管理

たかすか ひろいち
高須賀 広一 議員



- 1 小中学校の学校給食の無償化を
2 特別養護老人ホームの増設について
3 補聴器購入への公費助成について

こじま けんぞう
小島 建三 議員



- 1 サッカー場を見直して市民負担軽減を
2 大型商業施設（コストコ）誘致への対応は

ながい だいすけ
永井 大介 議員



- 1 市民の足となるタクシー助成の現状について
2 デジタル化について

わたなべ かずえ
渡部 一恵 議員



12月11日



わたなべ ゆうじ
渡部 勇次 議員

- 1 個々の子どもの課題に応じた合理的配慮を
2 放課後児童クラブの現状と対策は
3 避難所の円滑な運営に向けた備えを
4 遊休農地の現状は



はまだ るか
浜田 瑠華 議員

- 1 保育士の待遇改善を
2 延長保育拡充その他保護者の要望への対応は



もりた かずゆき
森田 和幸 議員

- 1 ヘルプマークについて
2 就労施設を利用する障がい者の状況は
3 学校給食センターの活用について
4 ラーケーションの導入は



おおにし まさゆき
大西 正之 議員

- 1 障がい者投票支援の充実を
2 高齢行方不明者の初動捜索即応体制を

令和6年11月臨時会提出議案

専決処分

- 承認10 行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報提供に関する条例の一部改正
承認11 一般会計補正予算（第6号）

その他

- 議案44 監査委員の選任
議案45 教育委員会委員の任命
議案46 公平委員会委員の選任
～48

令和6年12月定例会提出議案

補正予算

- 議案49 一般会計補正予算（第7号）
6～8ページ参照
議案50 国民健康保険特別会計補正予算（第1号）
議案51 後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）
議案52 介護保険特別会計補正予算（第2号）
議案53 田窪第2工業団地特別会計補正予算（第1号）
議案54 吉久工業団地特別会計補正予算（第1号）
議案55 水道事業会計補正予算（第1号）
議案56 下水道事業会計補正予算（第1号）

契約等

- 議案63 東温市立南吉井小学校屋内運動場長寿命化改修建築主体工事変更請負契約の締結
8ページ参照
議案64 東温市立拝志小学校屋内運動場長寿命化改修建築主体工事変更請負契約の締結
8ページ参照
議案65 東温市立川内中学校特別教室棟大規模改修建築主体工事変更請負契約の締結
8ページ参照
議案66 財産の処分

条例改正等

- 議案57 附属機関設置条例の一部改正
議案58 市議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正
議案59 市特別職の職員の給与及び旅費に関する条例の一部改正
議案60 市職員の給与に関する条例の一部改正
議案61 川内庭球場条例の廃止
議案62 川内体育センター条例の一部改正
6ページ参照

その他

- 議案67 愛媛県市町総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少及び組合規約の変更
議案68 愛媛県市町総合事務組合からの構成団体の脱退に伴う財産処分

請願

9ページ参照

- 請願5 学校給食の無償化を求める請願
請願6 住民の「生命、自由及び幸福追求」の権利が侵害されないよう、知事に伊方原発稼働同意の撤回を求める決議に関する請願
請願7 女性差別撤廃条約選択議定書の速やかな批准を求める請願

賛否が分かれた議案（他の議案は全員賛成で可決されました。）

議案	安井 浩二	相原 真知子	丹生 谷美雄	細川 秀明	亀田 尚之	渡部 勇次	永井 大介	大西 正之	小島 建三	高須賀 広一	大西 良也	渡部 一恵	森田 和幸	高須賀 啓治	浜田 瑠華	議決結果 （賛成：反対）
議案第49号に対する修正案	○	○	×	×	—	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	可 決（11：3）
請願第5号	×	×	○	○	—	○	×	×	○	×	×	×	○	×	○	不採択（6：8）
請願第6号	×	×	×	×	—	○	×	×	○	×	×	×	×	×	×	不採択（2：12）
請願第7号	×	○	○	×	—	○	×	×	○	×	×	×	○	×	○	不採択（6：8）

○賛成 ×反対 議長（亀田 尚之）は採決に加わらない。

防災・減災対策の一層の取り組みを



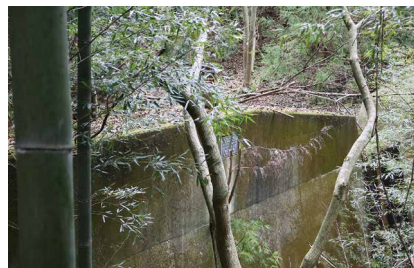
たかすか ひろいち 議員
高須賀 広一 議員



問 ①市が設置する防災倉庫の鍵の取り扱い。②感震ブレイカー設置の検討は。③地域の公民館・集会所の耐震補強等未整備施設に対する市の取り組み状況は。④砂防ダムの点検、維持管理に対する国・県への要望は。

答 ①備蓄倉庫の鍵だけでなく、施設の鍵も含め、いざというときに効率よく施設や防災倉庫が活用できるよう、自主防災組織等と検討を進めたい。
②火災の発生を抑制するというメリットがある一方で、避難時の照明や医療機器が使用できないというデメリットもあるため、先進事例等の調査研究をしていく。
(危機管理課長)

③各地域の施設管理はそれぞれの地域が担っており、未整備施設の使用実態までは把握していない。情報を地域と共有しながら、引き続き市の助成事業を活用した耐震化を働きかけていきたい。(総務課長)
④土石流の発生や砂防施設の異常を発見した場合には、速やかに国・県へ連絡し、対応を要望している。(建設課長)



砂防ダム



防災倉庫

市道の維持管理

問 市道の維持管理(除草)方法の検討結果は。

答 現時点では新たな財政負担とならない効果的な維持管理の方策には至っていない。引き続き情報収集に努めていく。(建設課長)

小中学校の学校給食の無償化を



こじま けんぞう 議員
小島 建三 議員



問 ①無償化した場合年間の各家庭における負担軽減額は。②すべて無償化した場合の必要予算額は。③市として学校給食の無償化を。

答 ①小学生2人の場合約9万8千円、小中学生各1人の場合約10万2千円、中学生2人の場合約10万7千円である。
②令和6年度の試算で小学校約8千万円、中学校約4500万円、計約1億2500万円



学校給食センター

特別養護老人ホーム増設について

問 ①特別養護老人ホーム3施設の定員、入所者、待機者数は。②市の特別養護老人ホーム増設計画は。

答 ①3施設合計で、定員159人、入所者数158人、待機者数(直近の令和4年

が必要である。
③現在、国において学校給食に関する実態調査を基に、検証等が実施されている。また、一部の県では、県の財政支援により無償化が実施されるなど、全国的には流動的な状況にあることから、国・県の動向を注視し、必要な対応を見極めたい。(学校給食センター所長)

問 ①市の軽度、中度難聴者数は。②加齢性難聴者の補聴器購入に市の助成制度の導入を。

答 ①難聴者数は把握していない。
②県内の一部の市町においては、今年度より制度が創設され、1台あたり2万5千円から3万円程度が助成されている。引き続き、国及び県の高齢者等に対する福祉政策の動向を注視したい。(長寿介護課長)

サッカー場を見直して市民負担軽減を



ながい だいすけ 議員
永井 大介 議員



問 ランニングコースが5千万円かかる。標準的な子育て世帯(子ども2人と両親)に年間約6千円の負担を強いるようになる。子育て期間中だけでも10万円を超える負担である。全市民にそれだけの負担をさせて、全市民がその対価もしくは恩恵を得ることができ

プロチームに貸し出しすることで安定的な収入につなげる。将来的には指定管理者へ移行することで、経費負担が少なくなるように努める。(産業建設部技監)

問 効果見積もりが甘いように思える。高額な天然芝の敷設を取りやめな



サッカーグラウンド (イメージ)

問 大型商業施設(コストコ)の誘致への対応は。②市内の既存産業における労働力確保についての市の対応は。

答 ①大型商業施設(コストコ)の誘致に対し、現在の道路整備の状況は、市民、また店舗利用者、誰にとっても不十分である。市の対応は。②市内の現状把握を適切に行う。次年度については、愛媛大学地域協働センターと予東温の先生方と一緒に市内の事業所を巡り、学生にも理解を求め、市内事業所への就職を促していきたい。(産業建設部長)

市民の足となるタクシー助成の現状について



わたなべ かずえ 議員
渡部 一恵 議員



問 ①免許返納時に配布しているタクシー利用助成券(500円×10枚)の利用状況及び周知方法は。②10月に執行された選挙における無料送迎用タクシーの利用状況及び周知方法は。

答 ①令和4年度は63人に発行、利用回数307回、令和5年度は34人に発行、利用回数233回、令和6年度は10月末現在で42人に発行、利用回数129回となっている。市ホームページ

への掲載や免許返納時に勝岡運転免許センターと松山南警察署で助成事業の紹介を行っている。(危機管理課長)
②高齢者や障がいをお持ちの方などに対する、投票所までの移動支援として、投票日に無料送迎タクシーを実施した。延べ132人が利用し、内訳は普通タクシーが112人、介護タクシーが20人である。投票所入場券に記載したり、市ホームページや広報とうおん10月号の選挙特集へ掲載したりして周知を図った。(選挙管理委員会書記長)

問 今後のSNS活用について、情報発信の精度アップを。

答 民間副業人材も活用し、有効利用していく予定である。(総務課長)

問 ①東温市公式LINEを普及するための施策は。②とうおんアプリの利用者を増やすための訴求方法は。

答 ①市民課窓口等で転入者への周知用チラシの配布、各SNSでの広告や登録の呼びかけ、広報での訴求などを行っている。
②市ホームページや防災マップへ掲載するとともに、防災講座の場でも周知している。(総務部長)



とうおんアプリ

個々の子どもの課題に応じた合理的配慮を



わたなべ ゆうじ 議員



問 ① 特別支援学級や通級指導教室におけるICT活用環境の整備を。

② 「発達支援センター」及び「ことばの教室」の設置を。

答 ① 支援に必要な教材アプリは、教育情報セキュリティポリシーに基づき申請があれば承認することとしている。

② 新たな組織をつくるのではなく、今ある施設や組織が連携した支援体制を継続

する。また、現在も、個々の特性に合わせた支援をしており、言語障害に特化した教室の設置は考えていない。（学校教育課長）

放課後児童クラブの現状と対策は

問 ① 加入児童数の増加への対策は。

② 長期休業中の開設時刻の繰り上げを。

答 ① 加入増が見込まれる北吉井放課後児童クラブでは、はなみずき組2階事務室やいながらこども館の余裕スペース等を活用する予定である。

② 来年度は、長期休業中の開所時刻を早める取り組みを試験的に実施する。（保育幼稚園課長）



北吉井放課後児童クラブ
はなみずき組

避難所の円滑な運営に向けた備えを

問 ① 総合防災訓練の改善及び充実を。

② 防災リーダーの育成を。

答 ① 「自主的な避難所運営」を目指している。今後、ねらいに沿って訓練内容の見直しを進める。

② 地域の防災リーダーとなる防災士に対し、様々な訓練や講習会など、技能向上の機会を設けている。（危機管理課長）

遊休農地の現状は

問 ① 遊休農地の面積は。

② 農地情報の「見える化」を。

答 ① 令和5年度末で959筆56・5ha、東京ドーム約12個分となっており、増加傾向である。

② 「全国農地ナビ」が運用されている。地域計画により、さらに「見える化」を進める。（農業委員会事務局長）

保育士の待遇改善を



はまだ るか 議員



問 ① 保育士の離職状況と原因は。

② 人員確保のための施策は。

③ 正規職員の採用枠見直しは。

④ 潜在保育士への働きかけは。

答 ① 過去3か年の離職者数は、正規職員と会計年度任用職員を合わせると年平均11人で、全保育士数の約1割となっている。原因は年齢、家族の事情、心身の不調等様々である。

② 市外から転入した保育士への引越費、費用等の補助や年齢要件を大幅に緩和した経験者枠の採用試験を行っている。

ICT化を進めるなど働きやすい職場環境の整備に努める。

③ 採用数が定員に満たない状況にあるため、本市を受験してもらえよう各大学等にも積極的にアピールしていきたい。

④ 現在は積極的なアプローチができていないが、貴重な人材であるため、SNS等を活用して情報発信するとともに、保育所等で再就職相談会を開催するなどの取り組みを行っている。

（教育委員会事務局長）

延長保育拡充その他保護者の要望への対応は

問 ① 離乳食・歩行が完了していない乳幼児が延長保育を受けることができるか。

理由は。

② 今後柔軟な対応を取る考えは。

③ 保護者からの要望の把握方法、改善事例は。

答 ① 調理員及び保育士の不足により原則受け付けていない。

② 保護者の予期せぬ残業等の場合は、一律に認めないということではなく、柔軟に対応していきたい。来年度の入所のしおりへもその旨記載したい。

③ 直接担任への要望、園に設置している意見箱への投書、保護者会からの要望により把握している。

改善例の一つとしては使用済み紙おむつの保育所での処分がある。今後も丁寧に関き取り、情報共有しながら対応していく。（保育幼稚園課長）



延長保育実施の部屋
（南吉井保育所）

ヘルプマークについて



もりた かずゆき 議員



問 ① 啓発活動状況は。

② 車両用ステッカーの無料配布は。

答 ① 配布開始時、ポスター掲示、広報とうおん等への掲載のほか、市内小中学校にもサンプルを配布し、児童生徒への啓発についても依頼した。

② 県と市町が連携して導入に取り組んでおり、本市独自のものを製作する予定はないが、現在、3種類を配布しており、それ

らを個人個人の状況に応じて活用してほしい。（社会福祉課長）



缶パッチ型・ストラップ型・シール型のヘルプマーク

就労施設を利用する障がい者の状況は

問 就労継続支援B型施設に入所したことで、家族が転職している現状に対する市の支援状況は。

答 市においては、障害福祉サービスのほか様々な制度の利用等により、よい方向性を見いだすことができるかを検討するなど、基幹相談支援センターなどとも連携を取りながら対応する。（市民福祉部長）

学校給食センターの活用について

問 生産能力余剰分1日あたり1千食分を活用し、有償で高齢者や障がい者に提供することは。

答 給食センターは国庫補助金等を活用して建設しているため、学校給食施設補助交付要綱に基づき目的外の使用は認められていないため、食事の提供については実施できないものと考えている。（給食センター所長）

ラーケーションの導入は

問 ラーケーションの導入は。

答 社会生活基本調査において、土曜日に仕事をしている方は約45%、日曜日は約30%おり、子どもと一緒に過ごすことが難しい家庭は本市においても少なくない。まずは、先進自治体の実施状況や成果などを注視していく。（学校教育課長）

障がい者投票支援の充実を



おおにし まさゆき 議員



問 ① 令和6年10月執行の選挙で、知的障がいにより文字が読めない方が選挙に行ったが、投票ができなかった。この件について、今後の対応は。

② 要投票支援者や付き添いのご家族に対してどのような配慮を行ったのか。

答 ① 選挙人の意思が正確に反映されることが第一で、必要に応じて、選挙人自らの意思で候補者の情報記載されたメモ、

写真等の書類を投票所内に持ち込み、投票用紙に記入するのは可能である。

今後、選挙管理委員会としても、その旨の周知を図っていく。

② 知的障がい等のある方は慣れない環境に戸惑い、投票がスムーズに行えない場合がある。状況に応じ、ご家族等、同伴者への対応も含め、きめ細かな配慮が必要と考える。

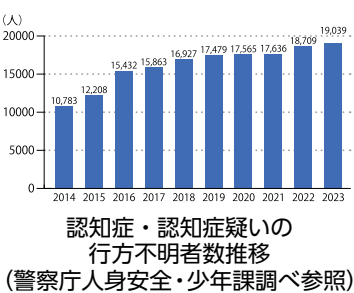
別室に案内するなどの特別な配慮はできていない。どのような対応が可能か、検討していく。（選挙管理委員会書記長）



コミュニケーションボード

高齢行方不明者の初動捜索即応体制を

問 ① 行方不明者家族が捜索願を提出した場合、警察・消防・市の情報共有体制や捜索体制は。



③ 警察・消防とも協議を行い、連携の構築に努めたい。（危機管理課長）

できる仕組み作りは。

③ 千葉県四街道市は警察・消防・市において覚書を締結し、連携が取れている。参考にしては。

答 ① 警察が捜索放送を必要と判断した場合は、市へ依頼がある。また、捜索が必要と判断した場合、捜索依頼があり、消防本部へ連絡し、警察・消防・市で情報を共有し、捜索に当たる。

② 捜索要請に基づき、個人情報や日常行動状況等を基に警察・消防・市で協議し、捜索範囲設定の上、早期発見、保護に努める。



人シリーズ

米と風景づくり

坂本自然農場 穂田 琉

代表 坂本 憲俊さん



米を作り始めたとき、世の中は動き出した。家族の協力、友人や職場時代の知己、それまでの地域活動、天地自然に恵まれた風土。おかげさまでみんな仲間になったぞな。

サクラセレクトに選定されている穂田琉米は、東温市棚田の風景をぎゅっと詰め込み育てた自然栽培・特別栽培の2種類4品種の米。味・安心・品質を追求しておりますけん。米作り一緒にやらんかえ。面白いで。

「世界一」なんぞと言うと、「このじいさんボケたんか」と思われそうじゃのう。今では安心な食と美しい風景づくりで、子や孫の世代に誇りあるふるさとを残したいと思うとるが、若い頃は都会に憧れ、何にもない田舎で儲けにらん米作りをする親に反発したもんじゃ。



SAKURA select 選定品 穂田琉米コシヒカリ



3月定例会のお知らせ(予定)

日	月	火	水	木	金	土
2/23 天皇 誕生日	24 振替休日	25	26	27	28 開会 総務・文教 委員会	3/1
2	3	4 一般質問	5 一般質問	6	7 質疑 予算委員会	8
9	10 調査日 (総務)	11 調査日 (文教)	12 総務委員会 分科会	13 文教委員会 分科会	14	15
16	17 予算委員会	18	19 閉会	20 春分の日	21	22

本会議 議場での会議 ※総務委員会は、総務産業建設委員会
文教委員会は、文教市民福祉委員会を略して記載

議会インターネット中継

市のホームページで議会開会中、生中継がご覧になれます。
また、過去の録画中継もご覧になれます。



東温市
イメージキャラクターいのとん



市議会ページ



マチイロ

議会だよりが
スマホで読めます。



編集後記

改選後、初めて発行する議会だよりをお届けします。今期より、新たに、議会だより編集委員会が設置されました。

本号では、「私の目指すまちづくり」と題して、すべての議員の選挙公報(抜粋)を掲載しています。ご期待に応えられるよう、実現に向けて邁進してまいります。

今後は、より多くの市民の皆様にご覧いただくための工夫が求められます。さらなる紙面の充実とPRに努めます。

(渡部 勇次)

- 発行責任者 亀田 尚之
議会だより編集委員会
委員長 渡部 勇次
副委員長 丹生谷美雄
委員 安井 浩二
大西 良也
渡部 一恵
森田 和幸
高須賀啓治
浜田 瑠華